

平成20年3月18日

会員 各位

社団法人 日本病院薬剤師会

振り込め詐欺に注意

本年の1月初旬から3月にかけて、西日本地区を中心に、下記のような「振り込め詐欺」などの電話が会員の自宅に掛かってくる事案が多数発生しております。いずれも未遂で被害はなかったということですが、今後も同様の手口による詐欺の事案が発生することが考えられますので、会員の皆様におかれましては充分にご注意いただくとともに、ご家族の方が被害に遭わないよう注意をしていただくよう周知徹底をお願いします。

記

事案1

1月初旬、兵庫県（伊丹支部）の2病院の薬剤師11人の家庭に、勤務している病院の病院長を装って「親族の薬剤師が6歳の小児に投薬ミスを起こした」と連絡してきた事案が連続して発生しました。このうち、数件は示談金についての内容を連絡してきたケースがありました。

事案2

2月下旬から3月初旬に掛けて、鹿児島市内の病院に勤務する薬剤師の家庭に9件、いずれも勤務している病院の病院長又は小児科医を装って「6歳の小児の患者が投薬ミスにより重体になっている。いま患者の母親にかかります」という電話をしてきた事案が連続して発生しました。

以上